

各社の操業・販売は回復基調ながら、健保財政は厳しい状況が続く

第183回ダイハツ系連合健康保険組合会【2月25日（火）開催】
において令和7年度予算が承認されました。

加盟事業所各社の操業・販売の正常化により、保険料収入は増収が見込まれます。

また、国の高額療養費自己負担引上げの先送りの影響も含め、医療費支出は増加が予測されます。

加入者の皆さまひとりひとりの医療費節減への取り組みが重要となっています。

事業主の皆さま、組合員の皆さまのご理解、ご協力よろしくお願いいたします。



現地への出席とWEB会議をあわせて開催

健康保険予算

収入予算額 72億8,427万円

収入

健康保険料 69億8,300万3千円

その他の収入
9,664万1千円

国・上部団体からの補助金
1億452万6千円

準備金繰入
1億10万円

支出予算額 72億8,427万円

支出

保険給付費(医療費、現金給付費)
38億9,943万4千円

高齢者のための国への納付金
30億2,042万3千円

保険料と組合独自の収入を超える支出超過分を組合財産1億10万円や国や上部団体(健保連)からの補助金1億452万6千円でカバー

皆さまからお預かりした保険料の56%は組合員とご家族の医療関係費に使われます。

皆さまからお預かりした保険料の実に半分(43%)を国全体の高齢者(65歳以上の方)の医療費を負担のため国へ拠出する状態になっています。

保健事業
1億3,044万7千円

予備費
4,000万円

その他の支出
8,677万5千円

事務費
1億719万1千円

経常収支差引額 ▲1億5,690万5千円

令和7年度健康保険料率

健康保険料率=10% (前年同率)

事業主=5.39%

被保険者=4.61%

介護保険予算

皆さんから納付いただいた介護保険料で、国に指定された負担額を納めています。

令和7年度介護保険料率=1.7%
(前年1.2ポイント引き下げました!)

介護保険予算総額 7億712万3千円

収入	支出
介護保険料収入 7億697万3千円	介護保険納付額 6億5,739万9千円
その他収入 15万円	その他支出 4,972万4千円

令和7年度介護保険料率

介護保険料率=1.7%

事業主=0.85%

被保険者=0.85%